

ハッピーサンデー

656号

八戸聖ルカ教会
日曜学校
2024・07・21



「命こそ宝」

司祭 ステパノ 越山 哲也

「平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。」

(マタイによる福音書5：9)



沖縄で昔から伝わる言葉に「命ごう宝」(又チドウトカカラ)があります。意味は「命こそ宝」という意味です。どんなときも忘れてはいけない大切な言葉です。「教会の窓」という言葉があります。教会はイエス様がすべての命を尊ばれたように何よりも「命」が一番大切だと考えます。私が教会の窓を通して見てきた景色、またこれまでそして訪れた場所にはすべて「命」がありました。沖縄に行った時も、広島に行った時も、韓国に行った時も私はすべて教会の窓を通して命の現場に行かせて頂きました。平和とはすべての人が安心して生き生きと自分らしく生きる状態であるならば、残念ながら私たちの世界はまだまだ本當の平和とはほど遠い状態です。「平和を実現する人々は、幸いである」というイエス様の言葉のように私たちはいつも平和のために祈り、そして自分に出来る事は何かと考える必要があります。その「命」になるのが「平和を実現する」の意味を正しく理解することです。平和を実現することはこの世界から戦争がなくなることを祈り、行動することも正しい意味ですが、一番大切なのは「御国の完成」を心から待ち望む事です。御国とは神さまによってもたらされる全き平和の状態のことです。主の祈りでも「御国がきますように」「祈りなさい」とイエス様は教えてくださっています。そして御国の完成のために私たち一人一人の存在が必要とされているのです。「みんな必要な存在なんだよ」と私たちが会おう人にお互い「いつも声をかけよう」といって「平和を実現する」といいます。そこにイエス様は「幸いである」といって祝福してくださるのです。

「命こそ宝」

どんなときも「命」が一番大切であることを心の真ん中に覚え続けて平和を実現していくことが出来まふよーい。

お知らせ

8月の日曜学校は「流しソーメン」を行ないます。9時からのお参りはありません。11時に教会に集合し、大人のお参りに参加します。お参り終了後、流しソーメンを行ないます。久しぶりの流しソーメンを、みんなで楽しみましょう。

記

参加費 子ども 100円
大人 300円
終了時間は13:00です。

献金も忘れずに持ってきてね



「いたいいたいのとんでいけ〜」

作 小沢 佳奈

「ママ、ただいまー!」と、僕は太急ぎで靴を脱ぐと、リビングにまっすぐ。だって、早くおもちゃで遊びたいんだもん!「おかえりー。ああ!ケンタ、走ったらダメよ!」と、ママの大きな声が聞こえた。でも、僕は止まらない。「うわぁ〜!」僕は滑って、すってんころりん。おでこ床が、ごっつんこ!「うえ〜ん、いたいよぉ…。」涙がポロポロ出てきた。「だから、走っちゃダメって言ったのに。でも、痛かったねぇ。」ママは僕を膝に乗せると、おでこを撫でながら、「いたいいたいの、とんでいけ〜!」をしてくれた。「うえ〜ん、いたいのとんでいかないよぉ〜!」いつまで経っても泣いている僕を見て、ママは少し困った顔をしている。すると、奥の部屋からおじいちゃんがやってきて、「どれどれ、わしに任せとけ」と言うので、僕のおでこに手を当てて、何かをギュッとつかんだ。「いたいいたいの、じいちゃんが食べちゃうぞ!」おじいちゃんは少し怖い声で言いながら、つかんだものをパクッと口の中に放り込んだ。ほっぺがフク〜ッと風船みたいに膨らんだ。おじいちゃんは、あふれないように口をキュッとむすんで、目と鼻の穴を大きく広げると、そのままゴックンと飲み込んだ。「よし、これでもう大丈夫だ!イタイイタイ虫は、じいちゃんが食べてやったぞ!」僕は、おじいちゃんのへんてこりんな顔に思わず大笑い。そして、気が付くと「あれ!?いたいのなあってる!」おじいちゃんは、「ハハハ!そうじゃろ、そうじゃろ!」と得意そうに笑っていた。





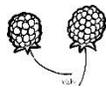
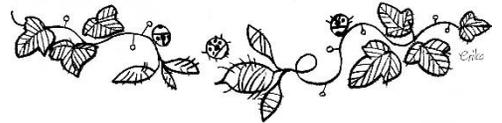
SS のまど



☆8月から11月の日曜学校活動プログラムと聖書とこども聖歌☆

	礼拝	活動プログラム	担当T
8月18日	11時～	流しソーメンをみんなで楽しもう	
9月15日	敬老の日	自分の周りにお年寄りに感謝しよう	ひろこT
聖書の言葉	心の清い人々は、幸いである、その人たちは神を見る。 マタイ 5:1-12		
こども聖歌	26番 ころきよき	4番 主にしがいでゆくは	
10月20日	聖ルカ祭	教会の誕生日をみんなで祝いましょう	るみこT
聖書の言葉	イエスは、「この聖書の言葉は、今日、あなたがたが耳にしたとき、実現した」と話し始められた。 ルカ 4:14-21		
こども聖歌	9番 あまつみちちよ	3番 主われを愛す	
11月17日	収穫感謝祭	秋の収穫をみんなで感謝し味わおう 焼きいも会	小沼T
聖書の言葉	大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です。 Iコリント 3:1-9		
こども聖歌	12番 うるわしきあさも	13番 つとめいそしめ	

日曜学校が月1回となり、みなさんに会う機会が少なくなりましたが、元気で過ごしていますか。月1回の日曜学校ですが、毎回楽しく過ごしています。礼拝が終わると、みんなで今日の聖書をよんでから、さまざまな活動に入ります。園庭でビーチボールを使い楽しく遊び、聖霊降臨日には、水色の紙を真四角に切ることから始めて、みんなでハトのモビールを作り会館に飾りました。6月には三沢基地にお住まいのクリスさんがご奉仕してくださり、花を植えて教会の庭をきれいにし会館ではクリスさんを囲み楽しい時を持ちました。9月からはクリスさんも日曜学校の先生としてご奉仕して下さることになりました。これからの日曜学校にワクワクがまた一つ増えました。7月には教会と合同の野外礼拝で岩手県洋野町(ヒロノ町)にある大野キャンパスに行きました。青空の下みんなで弁当を食べ、パークゴルフに汗を流し楽しい時間を過ごしてきました。これからも8月の流しソーメンをはじめ、みんなで楽しい日曜学校を過ごしましょう。



天使のお部屋



7月12日(金)、幼稚園の園庭で、子ども祭が行われました。甚平や浴衣を着て夕方の幼稚園に集合すると、幼稚園のお庭に、お店屋さんやゲームコーナーがいっぱい! かわいいお財布を首から下げて、好きなおもちゃを買ったり、ポウリングや的あて、くじ釣りを楽しんだり、家族みんなで夕食を食べたり、笑顔がいっぱい!

年長組さんによる『火の使い』は、一人ひとりが堂々と言葉を伝え、とても素敵でした! すみれさんが火を灯してくれたキャンプファイヤーを囲んで踊る盆踊りは、大盛り上がり! 卒園した小学生のお友だちも一緒に、元気いっぱい踊ってくれました! 恒例の『ナイヤガラ』の花火を眺め、イエス様にお祈りをお捧げし、楽しい子ども祭はおしまい…。みんな元気いっぱい、笑顔いっぱいの、楽しいお祭りになりました!

